



地域子育てネットワークだより

令和7年8月号

発行／兵庫県子育て応援ネット推進協議会事務局

650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県県民生活部男女青少年課

E-MAIL : danjoseishouen@pref.hyogo.lg.jp 電話 : (078) 341-7711 (内線 73122)

http://web.pref.hyogo.lg.jp/kk77/network
pref.hyogo.lg.jp/jp/kk77/web
keyuri.html https://www.pref.hyogo.lg.jp/jp/kk77/web



誰もが安心して子育てできる社会へ

子どもを取り巻く環境への不安が増大している今日、より一層、**子どもの安全を確保**するためには、**家庭・学校での安全対策**はもとより、それらを取り巻く**地域が一体となって子どもを見守っていかなければなりません。**

県では**子育て応援ネット事業**として、地域女性団体ネットワーク会議の構成団体や自治会、子ども会、PTA等が**ネットワークを組み**、子育て家庭への見守り、声かけ、相談などを行う**子育て家庭応援運動**を展開しています。

また、子育て家庭応援推進員や活動に賛同するメンバーは**子育て家庭のSOSをキャッチ**し、市町やこども家庭センター、民生・児童委員、警察署等の関係機関へ連絡する取り組みを行っています。

児童相談所虐待対応ダイヤル

いち はやく
189

※ お近くの児童相談所へつながります

こんなときには、すぐにお電話ください

- ✿もしかしたら虐待を受けているかも
- ✿子育てが辛くて、つい子どもにあたってしまう
- ✿近くに子育てを悩んでいる人がいる



まちの子育てひろばの紹介



加古川市「きのこのおうち」 代表 山根 喜代浩



加古川のまなびば ONE BASE に昨年開設した「**きのこのおうち**」は、今年の5月にまちの子育て広場に認定されたばかりですが、スタッフは**保育教諭、絵本伝承師からひろばアドバイザーや子育て支援経験者等**で構成されています。

地元自治会の支援をいただきながら自然体験や季節の行事として、5月にさつまいも植え、6月にじゃがいも掘り、7月に七夕と夏野菜収穫を行い、未就学児から小学生までの親子が楽しんでくださいました。

通常は月2回土曜日にひろばを開催し、**絵本の読み聞かせ・紙芝居・手遊び・昔遊びから木や布のおもちゃ**を自由に使って遊んでいただけるひろば活動をしていく予定です。また時代の変化を取り入れながら、五感を使ったアナログな遊びからデジタル活用による「育ち」までを支援していくたらと思っています。



子育て応援ネットの活動紹介

声かけ・見守り活動などで子育て家庭を応援する
「子育て応援ネット」の各地の取り組みを紹介します。

子育ては、日々成長する子どもの姿に感動し、親も親として成長していくという、大きな喜びや生きがいをもたらすものであります。それは、家族や地域社会の人々との交流や支え合いがあってこそ実践できる事です。しかし、子どもたちを取り巻く環境は、少子化・核家族化・育児不安等、様々な問題を抱えています。

本会は、安心して子育てができる環境を創ることを目的に、親子が集う場づくり・子育てを担う人づくり・地域で支え合う仕組みづくり等、いろいろな事業を行っています。

私の住む地域では、10月に社会福祉協議会と協働し、東浦福祉祭り・キッズフェスタを開催しています。ヨーヨー釣り・輪投げ等のお店を出店しました。また、人形劇団「スマイル」は、手作りの人形劇を通して、子どもたちに豊かな心を育む活動を行っています。

今の子供たちが未来の社会を創る。自分を幸せにできる力、幸せな人生を創っていける力を育んでほしい。子どもたちの健やかな成長の一助となる環境づくりを行っていきたいと思います。

淡路市子育てネットワーク推進連絡協議会
会長 西本 明夫



敬者の日イベントのお知らせ



実施日：2025年9月15日(月)
開催時間：3部制 11:00～ 13:00～ 15:00～
参加費：1枚 200円 ※事前申込は不要です。



敬者の日にちなんだ絵本の読み聞かせのあと、写真つきのポストカードを作ります。

メッセージや絵をそえて世界で1つだけのプレゼントを作つてみよう！出来上がったカードは郵送でお届けします。

詳細はこどもの館公式ホームページをご覧ください。

兵庫県立こどもの館

で検索



連載
176回

囲碁は子どもたちの様々な能力を育てる

県立こども病院名誉院長 中村 肇

近年、囲碁を通じて、様々な能力が身につくことから、未就学児の教育ツールとして、学校での放課後スクールの科目などに取り入れられ、囲碁は教育の分野で注目されています。また、各地で子ども囲碁教室が開かれています。

囲碁は、黒と白の石を交互に打ち、陣地の広さで勝敗を競うゲームであり、老弱男女だれでも楽しめます。と同時に、子ども囲碁教室では、挨拶をはじめ、囲碁をする中で大切な礼儀作法を指導しています

囲碁は、盤上のどこに打っても良いという自由なルールの中で、自分なりに構想を描いて考えを巡らせる中で「集中力」も向上しますので、本来じっとしているのが苦手な年齢でも、徐々に集中して取り組めるようになります。

囲碁は基本的に一対一で、最後まで自分一人の力で頑張る必要があるので、人の気持ちを思いやる心・苦境を乗り越える力が自然と身につくのです。

